

第五十二回 貴族院議事速記録第十五號
帝國議會

昭和二年二月二十五日(金曜日)

午前十時九分開議

議事日程 第十五號 昭和二年二月二十五日

午前十時開議

第一 大正十五年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)審査期限ヲ定ムルノ件

第二 大正十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)審査期限ヲ定ムルノ件

第三 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)審査期限ヲ定ムルノ件

第四 計理士法案(政府提出) 第一讀會
(衆議院送付)

第五 會計検査院法中改正法律案(政府提出) 第一讀會
(衆議院送付)

第六 土地收用法中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス
去ル二十日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

〔瀨古書記官朗讀〕

保險業法中改正法律案
同日本院ニ於テ採擇スルコトヲ議決シタル初山別村ニ漁港修築ノ請願外十件ノ請願ハ各意見書ヲ附シ即日之ヲ政府ニ送付セリ

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ
大正十五年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)
昭和元年

大正十五年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)
豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)
計理士法案

會計検査院法中改正法律案

一昨二十三日河川法中改正法律案特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

委員長 子爵 白川資長君
副委員長 岡田文次君

同日請願委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ
請願文書表第六回報告書

同日政府ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ
商工會議所法案

昨二十四日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ
輸出絹織物取締法案

同日衆議院ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ
樺太ニ衆議院議員選舉法施行ニ關スル法律案

本日第二部ニ於テ請願委員小池靖一君ノ補闕選舉ヲ行ヒシニ其ノ結果鎌田榮吉君當選セリ

本日第六部ニ於テ常任委員ノ補闕選舉ヲ行ヒシニ其ノ結果左ノ如ク當選セリ
決算委員侯爵久我常通君ノ補闕トシテ侯爵佐佐木行忠君當選

豫算委員鮫島武之助君ノ補闕トシテ佐藤三吉君當選
請願委員安樂兼道君ノ補闕トシテ玉利喜造君當選

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、一昨二十三日、第八部選出豫算委員太田清藏君、昨二十四日、第二部選出豫算委員東郷男爵、何レモ病氣ニ付キ委員辭任ノ申出ガゴザイマシタ、許可スルコトニ御異存ゴザイマセスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、就キマシテハ各選出部ニ於テ速ニ補闕選舉ヲ行ハレムコトヲ望ミマス

○議長(公爵徳川家達君) 本會期中議案配付後ニ於ケル定規ノ日數ヲ短縮シテ第一讀會ヲ開キ得ルヤウニ致シタク存ジマス、御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 本會期中本會議開會ノ場合ニ於テ、常任委員會及特別委員會ヲ開キタキ要求ノアリタルトキハ、議長ニ於テ議事ニ差支ノナイト認メマストキニハ、議院ニ諮ラズシテ許スコトニ致シタイト考ヘマス、是モ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○男爵阪谷芳郎君 只今ノコトハ、本員ハ別ニ異論ハゴザイマセヌガ、豫テ會期運用ノコトニ付キマシテ、議會閉會中デアリマシタケレドモ、各派ノ代表者ガ申合セマシテ、本員等ハ其代表ノ又代表ト致シテ、政府衆議院等ヘソレソレノ交渉イタス所ガアッタ、ソレハ議會閉會中デアリマス、勿論非公式ノコトデアリマス、併ナガラ政府ニ於テモ、又衆議院ニ於テモ、ソレニ對シテ十分ナ贊意ヲ表セラレタノデアリマス、就中政府カラ御提出ニナル法律案、又兩院カラ互ニ決議シタモノヲ廻付スルノニハ、相當ノ審査ノ時期ガ必要デアルト云フコトヲ強ク申シテ置イタノデアアル、就キマシテハ政府ノ提出案ガ昨今又段々出テ來ルヤウデアリマスガ、自然此會期ガ切迫イタシマスト云フト、審査ガ出來ナイト云フコトニナリマスノデ、ソレ故ニ議長ニ於カレテ：只今議長ノ仰シヤッタ手續ヲ簡略ニサレルコトハ本員ハ贊成デアリマスケレドモ、同時ニ會期運用ニ付テ、本員ガ貴族院ノ代表者トシテ、閉會中デハアルケレドモ、申述ベタ所ノ趣旨ハ、政府ニ於テ贊成ノ意ヲ表セラレタノデ

アリマスカラ、其コトハドウゾ重ネテ議長ニ於テ御注意ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 只今議長ノ御諮リ致シタコトハ、總テ御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 加太邦憲君病氣ニ付キ會期中、太田清藏君病氣ニ付キ十六日間ノ請暇ノ申出ガゴザイマシタ、許可スルコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第一、大正十五、昭和元年度歳入歳出總豫算追加案第二號、第二、大正十五、昭和元年度各特別會計歳入歳出豫算追加案、特第一號、第三、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、追第一號、審査期限ヲ定ムルノ件、片岡大藏大臣

(第二號)大正十五、昭和元年度歳入歳出總豫算追加案

右本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

昭和二年二月二十二日

衆議院議長 粕谷義三

貴族院議長公爵徳川家達殿

(特第一號)大正十五、昭和元年度各特別會計歳入歳出豫算追加案

右本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

昭和二年二月二十二日

衆議院議長 粕谷義三

貴族院議長公爵徳川家達殿

(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件
右本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

昭和二年二月二十二日

衆議院議長 粕谷義三

貴族院議長 公爵徳川家達殿

〔國務大臣片岡直温君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(片岡直温君) 只今議題トナリマシタ第一、第二、第三ニ付キマシテ御説明ヲ申上ゲマス、大正十五、昭和元年度歳入歳出總豫算追加ト致シマシテ計上スル所ノ金額ハ、歳入歳出各二千四百四十万三千三百二十六圓デアリマシテ、歳入ニアツテハ、刑務所收入ノ増加二十二万七千八百七十一圓、海軍受託造修收入ノ増加五万五千圓、帝國學士院獎勵費寄附金ノ増加七千圓、及ビ前年度剩餘金繰入ノ増加二千四百一十一万三千四百五十五圓デアリマス、又歳出中其主ナルモノノ一二ヲ説明イタシマスレバ、爲替相場ノ變動ニ基ク貨幣交換差金ノ増加ハ千六十六万四千七百七十八圓デアリマス、冬期ニ於ケル失業日傭労働者ヲ救済スル爲ニ、昨年ノ例ニ依リマシテ、六大都市關係ノ地方公共團體ヲシテ公營事業ヲ起サセマシタガ、之ニ對シテ國庫ヨリ補助金ヲ支給スル必要ガアリマスノデ、其經費七十二万八千八十一圓ヲ計上イタシマシタ、近時支那ノ各地ニ於キマシテ、我が居留民保護ノ爲ニ艦船派遣ノ必要ガアリマスノデ、其經費四十三万九千七百七十二圓ヲ計上イタシマシタ、又新潟縣下ニ於テ大正十五年七月及八月ノ候、豪雨ノ爲ニ耕地及森林ニ著シキ被害ガアリマシタガ、之ガ復舊事業ニ對シマシテハ、國庫ヨリ相當ノ補助ヲ與フルノ必要ガアリマス、而シテ其復舊事業ハ本年度以降三ヶ年度ニ互リマシテ、之ニ對スル補助金ノ總額ハ九十二万三千五百四十圓デアリマス、其中ニ本年度分十九万七千七圓ヲ本追加豫算ニ計上イタシマシタ、以上ノ外警察費連帶支辨金ノ増加三百二十七万三千八百八十八圓、恩給ノ増加三百五十二

万四千二百二十二圓、刑務所收容費ノ増加六十一万四千二百七十八圓等ガアリマスルガ、何レモ所謂補充費途ニ屬スルモノデアリマシテ、已ムヲ得ザルモノデゴザイマス、之ヲ要スルニ大正十五、昭和元年度歳入歳出追加豫算ハ何レモ必要避クベカラザル經費ノミデアリマスカラ、御審議ノ上速カニ御協賛アラムコトヲ希望イタシマス

○伯爵林博太郎君 只今日程ニ上リマシタ總豫算追加案第二號竝ニ各特別會計豫算追加案第一號、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件追第一號、右ノ審査期限ハ別ニ豫メ之ヲ定メズシテ、審議終了次第本議場ニ報告スルコトニシタイト云フ動議ヲ提出イタシマス、ドウゾ御賛成ヲ願ヒマス

○子爵西大路吉光君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 林伯爵ノ動議ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第四、計理士法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會

計理士法案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和二年二月二十二日

衆議院議長 粕谷義三

貴族院議長 公爵徳川家達殿

計理士法案

計理士法

第一條 計理士ハ計理士ノ稱號ヲ用ヒテ會計ニ關スル検査、調査、鑑定、

證明、計算、整理又ハ立案ヲ爲スコトヲ業トスルモノトス

第二條 左ノ條件ヲ具フル者ハ計理士タル資格ヲ有ス

- 一 帝國臣民又ハ主務大臣ノ定ムル所ニ依リ外國ノ國籍ヲ有スル者ニシテ私法上ノ能力者タルコト
- 二 計理士試験ニ合格シタルコト

計理士試験ニ關スル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ前條第一項第二號ノ規定ニ拘ラズ計理士タル資格ヲ有ス

- 一 會計學ヲ修メタル經濟學博士又ハ商學博士
- 二 帝國大學若ハ大學令ニ依ル大學ニ於テ會計學ヲ修メ學士ト稱スルコトヲ得ル者又ハ專門學校令ニ依ル專門學校ニ於テ會計學ヲ修メ之ヲ卒業シタル者
- 三 主務大臣ニ於テ前號ニ掲グル學校ト同等以上ト認ムル學校ニ於テ會計學ヲ修メ之ヲ卒業シタル者

第四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ計理士タル資格ヲ有セズ

- 一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者但シ二年未滿ノ懲役若ハ禁錮ニ處セラレタル者ニシテ刑ノ執行ヲ終リ若ハ其ノ執行ヲ受クルコトナキニ至リタル日ヨリ起算シ三年ヲ經過シタル者又ハ陸軍刑法若ハ海軍刑法ニ依リ一年未滿ノ禁錮ニ處セラレタル者ハ此ノ限ニ在ラズ
- 二 前號ニ該當スル者ヲ除クノ外第十一條又ハ第十二條ノ罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタル者但シ刑ノ執行ヲ終リ又ハ其ノ執行ヲ受クルコトナキニ至リタル日ヨリ起算シ三年ヲ經過シタル者ハ此ノ限ニ在ラズ
- 三 破産者ニシテ復權ヲ得ザル者
- 四 計理士ノ業務ノ停止ノ期間中其ノ業務ヲ廢止シ未ダ其ノ期間ノ經過セザル者
- 五 計理士ノ業務ノ禁止ノ處分ヲ受ケタル者但シ其ノ處分ヲ受ケタル日ヨリ起算シ三年ヲ經過シ主務大臣ニ於テ改悛ノ情顯著ナリト認メタル

者ハ此ノ限ニ在ラズ

第五條 計理士タラントスル者ハ計理士登錄簿ニ登錄ヲ受クルコトヲ要ス

計理士ノ登錄ニ關スル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六條 計理士ノ登錄ヲ受ケントスル者ハ登錄料トシテ二十圓ヲ納付スベシ

第七條 計理士ハ其ノ業務ヲ公正ニ行フニ支障アリト認メラルル事項ニ付

計理士ノ業務ヲ行フコトヲ得ズ

第八條 計理士ハ主務大臣ノ監督ニ屬ス

第九條 計理士本法ノ規定ニ違反シタルトキ又ハ品位ヲ失墜スベキ行爲若ハ業務上不正ノ行爲ヲ爲シタルトキハ主務大臣ハ計理士懲戒委員會ノ決議ニ依リ之ヲ懲戒スルコトヲ得

計理士懲戒委員會ニ關スル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十條 計理士ノ懲戒處分ハ左ノ四種トス

一 譴責

二 千圓以下ノ過料

三 一年以内計理士ノ業務ノ停止

四 計理士ノ業務ノ禁止

前項第二號ノ過料ヲ完納セザルトキハ主務大臣ノ命令ヲ以テ之ヲ執行スル非訟事件手續法第二百八條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依ル執行ニ付之ヲ準用ス

第十一條 計理士又ハ計理士タリシ者故ナク其ノ業務上取扱ヒタル事項ニ

付知得タル秘密ヲ漏泄シ又ハ竊用シタルトキハ一年以下ノ懲役又ハ千圓

以下ノ罰金ニ處ス

前項ノ罪ハ告訴ヲ待テ之ヲ論ズ

第十二條 計理士タル資格ヲ有セズシテ計理士ノ業務ヲ行ヒタル者ハ六月

以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第十三條 計理士タル資格ヲ有スルモ其ノ登錄ヲ受ケズシテ計理士ノ業務

ヲ行ヒタル者ハ十圓以上二百圓以下ノ過料ニ處ス
非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ前項ノ過料ニ付之ヲ
準用ス

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法ノ適用ニ付テハ明治十三年第三十六號布告刑法ノ二年ノ禁錮以上ノ刑
ニ處セラレタル者ハ二年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ト看做
ス

本法施行ノ際迄引續キ一年以上會計ニ關スル検査、調査、鑑定、證明、計算、
整理又ハ立案ノ業務ニ從事シタル者ハ本法施行ノ日ヨリ六月以内ニ出願シ
タルトキニ限り第二條第一項第二號ノ規定ニ拘ラズ計理士試験委員ノ銓衡
ヲ經テ計理士タルコトヲ得

帝國大學、大學令ニ依ル大學若ハ專門學校令ニ依ル專門學校又ハ主務大臣
ニ於テ之ト同等以上ト認ムル學校ニ於テ經濟ニ關スル諸學科ヲ修メ定規ノ
課業ヲ卒ヘタル者ニシテ引續キ三年以上會計ニ關スル検査、調査、鑑定、
證明、計算、整理又ハ立案ノ業務又ハ職務ニ從事シタル者ハ本法施行ノ日
ヨリ五年以内ニ出願シタルトキニ限り第二條第一項第二號ノ規定ニ拘ラズ
計理士試験委員ノ銓衡ヲ經テ計理士タルコトヲ得

〔國務大臣藤澤幾之輔君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(藤澤幾之輔君) 計理士法案提出ノ理由ヲ申上ゲマス、經濟界ノ
發達ト共ニ、會計ニ關スル事務ガ各種ノ事業經營上最も重要ナル價值ヲ有ス
ルニ至リマシタ、而モ漸次複雑多岐ニ赴キツツアルノデアリマス、從テ之ガ
爲ニ専門ノ知識經驗ヲ有スル者ノ力ニ俟タスケレバナラヌモノガ少ナクナイ
ノデアリマス、現ニ此種ノ事業ニ從事イタシテ居リマスル者ハ、最早二百名
ヲ超エテ居ルヤウナ次第デアリマス、サレバ此際計理士制度ヲ法制ノ上ニ認
メマシテ、其資格ヲ一定スルト共ニ、其職務執行ニ關シマシテハ、適當ナル
統制監督ヲ行フコトガ至當デアルト云フ上カラ、本案ヲ提出イタシマシタノ

デゴザリマス、御審議ノ上御協賛アラムコトヲ御願イタシマス
○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ特別委員ノ氏名ヲ、書記官ヲシテ朗讀イタ
サセマス

〔山本書記官朗讀〕

計理士法案特別委員

伯爵 松平 賴壽君 子爵 曾我 祐邦君 和田 彦次郎君
男爵 伊藤 文吉君 西野 元君 藤山 雷太君
永田 仁助君 田村 新吉君 松本 勝太郎君

○議長(公爵徳川家達君) 日程第五、會計検査院法中改正法律案、政府提出、
衆議院送付、第一讀會

會計検査院法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

昭和二年二月二十二日

衆議院議長 粕谷 義三

貴族院議長 公爵徳川家達殿

會計検査院法中改正法律案

會計検査院法中左ノ通改正ス

第二條中「副検査官專任十八員」ヲ「副検査官專任二十員」ニ改ム

附 則

本法ハ昭和二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

〔政府委員山川端夫君演壇ニ登ル〕

○政府委員(山川端夫君) 只今上程ニナリマシタ會計検査院法中改正法律案
ノ提案ノ理由ヲ申上ゲマス、本案ハ會計検査院ノ副検査官ノ定員ガ現在十八

名デアリマスルノヲ、二名増加シテ二十名ニ致スノデゴザイマス、會計検査院ニ於テ施行イタシマスル會計ノ實地検査ハ、會計検査ノ手段トシテ極メテ重要ナルモノデ、會計監督ノ實績ヲ舉グル爲ニハ、成ルベク頻繁ニ之ヲ行フノヲ要スルノデゴザイマス、ソレニ近來各廳ノ事務ガ複雑ヲ加ヘテ來マシタ結果、右ノ必要ハ一層切ナルモノヲ感ズル次第デゴザイマス、デ是等ノ事情ニ基キマシテ、検査院ニ於キマシテハ從來ヨリ執行イタシテ參リマシタ實地検査ニ付キマシテ、尙一層右ノ目的ニ副フヤウニ適切ナル検査ヲ行ヒタイト云フノデ、今回副検査官二名ヲ増員セムトスル次第デアリマス、極メテ簡單ナル法案デゴザイマスカラ、何卒御審議ノ上御協賛アラムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 通告ニ依リマシテ、阪本鈺之助君ニ質疑ノ發言ヲ許シマス

○阪本鈺之助君 此席ヨリ述ベマシテ宜シウゴザイマスカ……只今ノ改正法律案ニ關聯ヲ致シマシテ、政府ニ御尋ヲ致シタイノデアリマス、豫テ世間ニ傳ヘラレテ居リマスル、會計検査院ノ權限ヲ擴張イタシテ、事前ノ検査、即チ言換ヘテ見マス、事業執行中ノ検査ヲ行フト云フコトハ、至極必要ナコトデアルト本員等ハ認メテ居リマスルガ、是ハ政府ハ如何ナル御扱ヒニナッテ居リマスカ、イツカ此事ハ御實行ニナル御考ガアリマスルカ、先以テ斯様なコトハ御取上ニナラヌト云フ御考デアリマスカ、會計検査院法ニ依リマスルト、十三條ニ於テ會計検査院ノ權限ガ定メラレテ居ルヤウデアリマス、何レモ決算ニ付テ検査ヲスルノデアリマス、又第十九條ニ至リマシテ、實地検査ノコトモ書イテゴザイマスカ、實地検査ト云フモノモ、多ク此決算サレテ居ル事柄ヲ行ッテ見ルト云フヤウナコトニナッテ居リマス、尤モ決算バカリデハナイ、施行中ノモノモ稀ニハ見ラレルコトハアリマスルケレドモ、其實況ヲ唯見ニ行カレルト云フヤウナコトデアリマシテ、決算ヲ検査サレル程ニ權威ハナイヤウニ思ハレルノデアリマス、故ニ私ハドウカ此事業ノ施行中若クハ施行前ニ當ッテ、場合ニ依ッテハ検査ヲスルト云フコトマデ、検査院ノ權限ヲ擴張シタイト思フノデアリマス、只今政府委員ノ説明ニ依リマスルト、

實地ノ検査ガ有效デアルカラ、更ニ二名ヲ増シテ検査ヲスルト云フ御趣意ノヤウデアリマスカ、僅ニ二名位ノ増員デ其目的ヲ達スルカドウカ、頗ル疑問デアアルノデアリマス、検査官十三人ニ副検査官ガ二十人ニナリマシタ所ガ、此龍大ナ政府ノ豫算ニナリマシタモノニ對シテ、僅ニ部長ト共ニ四十人ニ充タヌ、三十何人ト云フ人デ以テ之ヲ検査スルト云フコトハ、頗ル難事デアルト存ジマス、而シテ此會計検査院ノ検査報告ノ結果ト云フモノハ、議會ニ於キマシテモ、決算委員ニ於テ之ヲ參考ニ供シテ審議スルコトニナッテ居リマスカ、此議會ノ決算委員ノ審査及報告ト云フモノハ、權威ノ無イモノデアリマス、自カラ輕ンズルヤウナ事ヲ申上ゲマシヤウデアリマスカ、決算委員ガ非常ニ盡力ヲシテ検査ヲ進メテ、其結果ハ政府ノ注意ヲ促ストカ、將來ノ注意ヲ望ムト云フヤウナ、唯事柄ヲ御決シニナルダケデ、政府ガ如何ニ之ヲ感ゼラレルカ、即チ官廳ガサウシタモノヲ皆ドノ位ノ痛サヲ感ズルカト云フコトヲ、頗ル疑問トスルノデアリマス、勿論議會ニ於ケル検査、審査ノ結果ヲ、モウ少シク權威アルモノニ致シタイト云フコトヲ常ニ考ヘテ居リマスルガ、ソレト同時ニ會計検査院ハモウ少シ實地ニ立入ッテ検査シ得ル權限ヲ有ッテ居ルト云フコトハ、國家ノ會計ノ上ニ於テ頗ル必要ナコトデアルト本員ハ信ジマスルカラ、政府ハ之ヲ如何ニ見テ居ラレルカ、又僅ニ二人ノ増員デ検査ヲ徹底的ニ執行スルコトガ出來ルノカドウカ、此二點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス

〔政府委員山川端夫君演壇ニ登ル〕

○政府委員(山川端夫君) 阪本サンノ御質問ニ御答ヲ致シタイト思ヒマス、第一點ノ會計事前検査ノコトニ付テ、政府ハ如何ナル處置ヲ執ッテ居ルカト云フ御趣旨ト拜聽イタシマシタ、御承知ノ通ニ、會計事前ノ検査ノコトニ付キマシテハ、今日デモ或ル程度マデ其制度ガ存シテ居ルヤウニ考ヘテ居リマス、併シ是ハ今日ノ制度デハマダ十分デナイト云フノデゴザイマス、ソレデ會計事前検査ヲ行フニ付テ、此事柄ハ極メテ重要ナ關係ガアリマスルカラ、色々ナ點カラ之ヲ考慮スル……、考究スル必要ガアルノデゴザイマス、ソレ

デ此内閣ニ於キマシテモ、大正十四年ノ初ニ、大藏省内ニ於キマシテ、歳出事前監督機關調査會ト云フモノヲ設ケマシテ、本問題ニ付テ調査ヲ致サセマシタノデアリマス、ソレデ其委員會ニ於キマシテハ、會計ノ事前検査ヲ行フ、歳出豫算ノ執行ニ付キマシテ、之ヲ事前ニ監督スルコトハ極メテ有益ノコトデアルト云フコトハ認メマシタガ、如何ナル機關ヲシテ之ヲ取扱ハシムベキカ、或ハ其範圍ヲ如何ニスベキカト云フコトニ付テ、大分議論ガアリマシタノデアリマス、ソレデ會計ノ監督ヲ事前ニ行フト云フコトト、又事務ヲ簡捷ニ早ク執ツテ行クト云フコトトハ、極メテ關係ガ深イノデアリマス、事前ニ監督ヲスルト云フコトヲ行フト同時ニ、又成ルベク事務ハ之ヲ敏活ニ處理シテ行クト云フ必要モアルノデアリマス、サウ云フ色々ノ關係カラ致シマシテ、其委員會ニ於キマシテハ、未ダ結論ヲ得ルニ至ラナカッタノデアリマス、而シテ此事ハ豫算ノ實行ニ當ル各省トノ關係ガ極メテ深イモノデアリマスルカラ、大藏省ノ其委員會ニ於テ之ヲ審議スルヨリモ、當時……今日出來テ居リマスル行政調査會、ソチラノ方デ各省ノ關係者ガ集マツテ……代表サレテ居リマス方デアリマスルカラ、其行政調査會ニ於テ、之ヲ尙ホ一層有效ニ研究スルコトガ適當デアルト云フコトデ、行政調査會ノ方ノ審議ニ移サレタノデゴザリマス、ソレデ行政調査會モ前ノ大藏省ノ委員會ノ仕事ヲ引繼ギマシテ、始終色々ノ材料ヲ集メマシテ、先程申シマシタ通ニ事前ノ監督ヲ實行スル爲ニ、兎角政府ノ仕事ハ遅レ勝ダト云フヤウナ非難モアル際デアリマスルカラ、ソレ等ノ點ヲ能ク調節イタシマシテ、適當ニ此問題ヲ、ドウシタラバ最モ能ク實行サレルカト云フコトニ付テ、目下頻ニ研究ヲ致シテ居ル際デアリマス、尙ホ御質問ノ中ニハ、會計検査院ヲシテ事前監督ヲ實行セシムルコトガ宜クハナイカト云フ御趣意モ含ンデ居ルヤウニ拜聽イタシマシタノデゴザイマスガ、此調査會ニ於キマシテハ、其點ニ付テモ慎重ニ考慮イタシテ居ル、或ハ検査院ヲシテ之ヲ實行セシムルト云フコトハ、事務ノ簡捷ヲ期スルト云フ上ニ於テ、果シテ適當デアルカドウカ、ソレニハ仕事ノ上ノ統計其他ヲ集メマシテ、目下研究ヲ致シテ居リマス、若シ會計検査院デナクテ、別ナ

機關ニ之ヲ當ラスルコトハドウカ、サウ云フ點モ併セテ今研究中デアリマス、マダ其結論ヲ得ル迄ニハ參リマセヌガ、政府ニ於キマシテハ、會計ノ事前監督ト云フコトヲ極メテ有益ナコトト考ヘテ居リマス、ドウ云フ風ニシテ之ヲ實行スレバ最モ能ク行ヒ得ルカト云フコトニ付テ、只今研究中デゴザイマス、左様御承知願ヒタイ、ソレデ今回ノ副検査官二名増員イタシマシテ、實地検査ノ方ヲ主ニヤラセル、從來ヨリモ尙ホ一層實地検査ニ重キヲ置イテ實行セシムル爲ノ趣意デ、二名ヲ増員イタシテ居ルノデアリマス、今日ノ會計検査院ノ職員デ實地検査ヲ實行イタシマスルト、先ヅ四年半ニ一回位、實地検査ヲ各廳ニ付テ行フト云フコトニナツテ居リマス、ソレデ今回二名増員イタシマシテ、尙ホ實地検査ノ方ノヤリ方ヲ變ヘテ進メテ行キマスレバ、約四年位ニ一回實地検査ガヤリ得ルヤウニナルノデアリマス、是デ無論十分トハ考ヘテ居リマセヌガ、今日ニ於キマシテハ、先ヅ此位ノ程度デ進ンダ方ガ宜カラウト云フコトデ、取敢ヘズ二名増員ト云フコトヲ提案イタシタ次第デゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ハ日程第四ノ計理士法案ノ特別委員ニ付託イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第六、土地收用法中改正法律案、政府提出、第一讀會ノ續、委員長報告、松浦伯爵

土地收用法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和二年二月二十一日

右特別委員長

伯爵 松 浦 厚

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵松浦厚君演壇ニ登ル〕

○伯爵松浦厚君 只今カラ土地收用法中改正法律案ニ付キマシテ申上ゲマス、去ル十九日以来、三日ニ亙リマシテ正副委員長ノ選舉ヲ濟マセマシテ、引續キマシテ最初ニ政府委員ノ説明、委員政府委員間ノ應答ノ論議ヲ致サレマシテ、慎重審議之ヲ議シタ次第デゴザイマス、此法律案ハ御承知ノ通ニ、明治三十三年ニ制定サレタモノデアリマシテ、隨分今日マデ歲月ヲ經ルコトガ久シイコトデアリマスシ、又時運ノ趨勢ニモ伴ハザル所ガ隨分アルノデアルカラ、ドウシテモ此儘ニシテ置イテハイケナイト云フ所デ、此度此法律案ガ改正サレルコトニナッタ譯デゴザイマス、就キマシテハ此要點ヲ數點舉ゲマシテ申上ゲマセウガ、第一ニハ、第二條ノ第二號及第三號ノ改正デゴザイマス、是ハ只今マデ條項ニアリマシタ外ニ、第二號ニハ皇室ノ御陵墓ノ營建又ハ神社官公署ノ建設ニ關スル事業、是ガ加ヘラレタノデゴザイマス、皇室御陵墓ノ新營ニナリマス時ヤ、又ハ古イ御陵墓デアリマシテ、ソレヲ御見出シニナリマシテ、其處ニ擴張ヲ圖ラレルト云フヤウナ場合ニ、有ルベキ筈トハ考ヘラレマセヌケレドモ、中ニハ之ニ付キマシテ心得ノ違ッタ者ガアリマス爲ニ、餘程此土地ヲ收用スルニ付キマシテ……御買入レニナリマスニ付キマシテ、面倒ナコトガアッタト云フニ付キマシテ、此條條ヲ入レナケレバナラヌト云フコトニナリマシタ、又此神社若クハ官公署、是ハ村役場……サウ云フモノヲ官公署ト云ヒマスガ、神社ニ付キマシテ、隨分コノ委員會ニ於キマシテ議論ガアッタノデアリマスガ、併シ政府委員ノ御説明ガアリマシテ、後デ議決ノ際ニ、警告の注意條件ヲ或ル委員カラ提出サレマシテ、申サレテ居リマス、ソレハ一番終ヒニ申上ゲマスガ、何シロ此神社ト云フモノハ大キナモノデアッテ、上ハ官國幣社カラ下ハ鄉村社無資格社ト、此コ迄モ包含シテ居ルノデアリマスガ、之ニ付テハ色々今日、是モ提出ニナッテ居ル宗教法デモ、毎日議論ガアルト云フヤウナコトデアリ、彼此レデアルガ、是ハ一ツ其境界ヲ付ケタラドウカト云フヤウナ御論モアリマシタ、是ハドウシテモ監督ヲ嚴重ニヤラレテ、其差別ヲ今日付ケルコトハムツカシイコトデアルカラ、

是ハ包含シテヤッテ行クガ宜カラウト云フコトノ、政府委員ノ御説明ガアリマシテ、是ハ茲ニ此儘ニスルト云フコトニナリマシタ譯デアリマス、此希望警告ハ後デ申上ゲマス、矢張り此神社ガ新ニ建設サレマシタニ付テモ……大キナ官國幣社ヲ新設スルニ付テモ、矢張り故障ガ、土地買入等ニ故障ガアッタ模様デアリマス、ソコデ此必要ヲ感ジタ譯デアリマス、ソレデ此次ニ第二條ノ中第三號デアリマス、是ハ只今アッタ事項ノ外ニ、社會事業又ハ教育若ハ學藝ニ關スル事項、是ガ這入ルノデアリマス、此社會事業ト云フノハ、即チ慈善事業ト云フ中ニモ這入ッテ居ラヌ、ドッチニモ付カヌモノガ茲ニアルカラ、ドウシテモ此時勢ニ應ジテ社會事業ト云フモノヲ入レナケレバナラヌ、是ハ例ヲ申上ゲマス、公設市場トカ、公設浴場トカ、或ハ職業紹介所トカ、精神病院トカ、感化院トカ、斯ノ如キモノヲ指シテ社會事業ト申スト云フトデアリマス、教育ハ字ノ如ク學校デアルケレドモ、學藝ノ方ハ圖書館、美術館ノ如キモノヲ申スノデアアル、ソレカラ第二條ノ二デアリマスガ、是ハ只今マデ土地收用法デ收用サレテ居ル土地デモ、其土地ヲソレ以上モット必要ナル公共ノ事業ニ、更ニ再ビ收用スルト云フ所ノ點デアリマス、例ヘバ只今小學校ノ敷地ニナッテ居ル所ヲ、此度ハ鐵道ヲ敷クト云フコトデ收用スル、斯ノ如キコトデアリマス、其次ガ第五條ノ第二項デアリマシテ、是ハ只今マデ土地ト云フコトガ主デアッテ、其土地ノ上ニ在ル所ノ建物ノ彼此レニ付テ收用等ノ事ノ案ガ無カッタノデアアル、條項ガ無カッタノデ、ソコデ此度ハ此地上ニ在ル建物ニ付テノ是ハ條文デゴザイマス、矢張り此建物ヲ土地ト共ニ買フ時ニハ、矢張り其收用法ヲ用キルト、斯ウ云フ大體ノ意味デゴザイマス、其次ハ第七條ノ二デアリマス、是ハ所謂土地ノ上ニ定著スル物件デアアル、定著スル物件ト申スモノハ何カト云ヘバ、矢張り樹木トカ若クハ垣根ト云フヤウナ類デアアル、土地ヲ收用イタスニ付テモ、例ヘバ公園ヲ作ラウトカ、或ハ病院ノ敷地ヲ決メルトカ云フヤウナル場合ニハ、幸ニ森ガアッタリ樹ガアッタリ致スト大變都合ガ好イノニ、ソレヲ收用シタニ拘ラズ、今日マデ之ニ對スル法ガ無カッタ爲ニ、土地ハ賣ッテモ樹ハ伐ッテ持ッテ行クト云フヤウナ都合デアアル、

是デハ宜シクナイカラ、此土地ニ定著シテ居ル所ノ品物マデモ同ジク此收用法ノ中ニ加ヘルト、斯ウ云フ意味デゴザイマス、其次ニハ第十條ノ第三項デス、只今マデハ此日出前若ハ日没後ト云フモノハ、起業者ハ、此官公署行政廳ノ許可ヲ得タナラバ、其處ニ出入リ得ル權利ガアリマシタガ、ドウモソレダケデハ乏シイカラト云フコトデ、今日ハ此占有者、所有者ノ權利ヲ擴ゲルコトニ致シマシテ、日出前若ハ日没後ニ於テ之ニ入ル時分ニハ、此占有者ノ許可ヲ得テ入ルト、斯ウ云フコトニナッタノデアリマス、ソレカラ第十二條、是ハ即チ只今マデ内閣ガ此内務大臣ノ審議ニ依ッテ決メテ之ヲヤルコトニナッテ居ル、然ルニ今日マデ、此收用法ノ活動ノ上ニ付キマシテハ、常ニ内務大臣カラ審議サレテ上申サレタコトハ、總テ其儘一言一句變ラズニ決シテ參ッテ習慣デアアル、併ナガラ事務ノ簡捷ヲ圖ルニシテモ、此内閣デ之ヲ再ビ審議シテ時日ヲ費サズニ、速ニ之ヲ決シタラ宜クハナイカト、斯ウ云フコトカラ致シマシテ、其爲ニ此度ハ内務大臣ト云フコトニ變ッタノデアアル、之ニ付キマシテモ委員ノ中ニ議論ガゴザイマシテ、憲法ノ第二十七條ノ日本國民ノ所有權云々ト云フコトニ對シマシテノ議論モゴザイマシタケレドモ、是ハ十分ニ責任ヲ負ウテ内務省デモ内務大臣ノ方デモ監督スルカラシテ、左様ナル懸念ニ及バヌト云フヤウナル用意周到ナル御答辯ガアリマシテ、之ヲ原案通ニ致シマシタ、第十二條以下ニ於キマシテモ、矢張り此内閣ト云フコトハ内務大臣ト變リマスシ、又宮内省ニ關係イタシテ居ルコトハ、是ハ宮内大臣トナッテ居ル、ソレカラ第十五條以下ノ各條ニ互リマシテ市町村長ト書イテアルノハ、即チ郡役所ガ廢セラレタル結果……郡市長ト書イテアルノガ、郡役所ガ廢止サレタ結果、市町村長ニ變ッタ譯デアアル、同ジク府縣ノ方ニ於キマシテモ、只今マデハ北海道方面ニハ此審査會ト云フモノガ無カッタ、ソコデ此度新ニ提出サレマシタカラ、之ヲ府縣ヲ道府縣ト改メルト云フコトデゴザイマス、ソレカラ第十九條ノ二、是ハ只今マデハ此土地ノ形ヲ、少シ變ヘテ……收用サレタ上デ變ヘタト云フ風ノ例ガ澤山アル、現ニ德島縣下ノ如キニ至ッテハ、所有者ガワザク大キナ池ノ如キ土地ヲ掘リマシテ、其土

ヲ外ニ持ッテ行ッテ穴ヲアケテ收用ニ應ジタト云フ其結果、非常ニ、之ヲ收用シタル事業家ニ於テハ迷惑ガ掛カッタト云フヤウナ例モアル、ソコデ是モ矢張り同ジク其地形ノ儘收用スルト云フコトノ簡條ガ這入ッタ譯デアリマス、ソレカラ第二十一條ハ、是ハ只今マデハ起業者ガ土地ヲ收用イタシマシタル結果ニ付テ、土地物件ニ關スル調書ト云フモノヲ作ルニハ、自分ガ之ヲ勝手ニシテヤッタンデアアル、段々事件ガ複雑イタスニ付キマシテ、訴訟事件ガ彼此レ……收用審査會若クハ裁判所等ニ於テ、此問題ガ起ッタ時ニ、此書類ガ……調書ガ無イト不便デアルト云フコトデ、此度此調書ハ必ズ作ルベキモノデアルト云フコトニナリマシタ、其他證據ニ關スルコト、手續公告等ノ事ニ付キマシテモ、簡條ガゴザイマスケレドモ、是ハ細カデゴザイマスカラハ省キマス、ソレカラ其後、アト即チ七十五條カラ八十條ニ至ル刑ノ制定デアリマス、是モ只今申上ゲマシタ通ニ、長イ間ノ法案デアリマシテ、刑法モ改マリ、又他ノ新法律ガ出來マシテ、罰則……處罰法モ變ッテ居ル結果、ドウモ權衡ヲ失フト云フノデ、其他ノ法ニ準ジマシテ、此罰法其他ノコトハ改メルコトニナリマシタ、是ハ精シイコトハ速記録ニゴザイマスカラ、茲ニ申上ゲマセス、サテ只今申上ゲマシタ通ニ、此神社ト云フコトニ付キマシテハ、無暗ニ神社デアレバ、無格社デアラウガ、有格社デアラウガ、高イ崇高ナル資格ヲ持ッテ居ル神社デアラウガ、總テ同ジャウニ、此第二條第二號ニ這入ルト云フコトハ、甚ダ面白クナイト云フ感ジハ、各委員ニゴザイマシタガ、殊ニ二三ノ委員ニ於カレマシテハ、其感ジガ深イノデゴザイマス、就キマシテハ、此事ニ付テハ、屢、委員ト政府委員ト應答ヲ重ネマシタ結果、決スルニ付キマシテハ、警告の注意ヲ致シテ置キタイト云フ意味カラ、或ル委員カラ注意ガアッタノデゴザイマス、此神社ト云フモノハ公ケノ祭祀ヲ掌ル所ノ營造物デアッテ、又國務ノ一部ヲ遂行シテ居ル一機關デアアル、然ルニ此神社ハ、上ハ官幣大社ヨリシテ、下無格ノ神社ニ至ルマデ、同ジク此權利ヲ保有スルト云フコトハドウデアアルカ、中ニハ神社デアリナガラ、神社ハ宗教ニアラズト云フ定義デ、此度ノ宗教法案デモ説明ガ毎日アリマスガ、同ジク政府委員カラ其

御説明ガアリマシタガ、或ハ宗教行爲ヲ敢テスル者アリ、或ハ詐欺的行爲ヲシ、或ハ淫祠邪教ヲ以テ世ヲ惑ハスト云フ所ノモノモアル、ソレデアルノニ、或ハサウ云フヤウナ方法デ、只今マデ僅ノ無格社デ、土地ノ買入ナリ、神社ヲ構ヘテ居ッタモノガ、尙ホ繁昌シタル結果、其土地ヲ廣クシナケレバナラヌト云フコトデ、其場所ヲ土地收用法ニ依ッテ收用スルノハドウデアルカ、甚ダ他ノ神社、佛閣若クハ其他宗教ノ教會等ニ對シテ、公平ヲ缺キハシナイカト云フ御論ガアッタケレドモ、併シ其事ハ政府當局ニ於カレテ、十分ニ監督シテ、左様ナルコトハセス、殆ド今ノ神社、或ハ官幣大社トカ、國幣社トカ、已ムヲ得ザル場合ノ時ニ擴張スルコトガアルカモ知レマセヌケレドモ、小サナ社ハ寧ロ合祀スルコトハアラウケレドモ、ソレガ爲ニ神社ノ區劃ヲ擴メルモノデハナイト見テ宜カラウ、尙ホ是ハ自分ノ方デモ注意ヲスルト云フ御答辯デアリマシタケレドモ、是ハソレノミデハイカヌカラ、警告的ニ是ハ其點ヲ申述ベテ置イテ、其邊ハ十分ニ御監督アルヤウニ希望スル、ソレ故ニ、此法律デ特權ヲ得マシタ結果ニナッテ、他ノ宗教宗派ヨリモ……神社ハ宗教宗派チヤナイケレドモ、恩典ヲ受クルヤウナコトガアッテハ、他ノ人民ガ宗教宗派ニ對シテ満足ノ感ジヲ持ツデアラウカ、政府當局ニ於カレテモ、只今言フヤウニ、此上ニ御注意ニナッテ御監督ヲ嚴重ニスルヤウニ、警告的ノ希望ヲ述ベテ置イタ次第デアリマス、ソレカラ其次ノ第二ノ希望ト申スモノハ、社會事業又ハ教育若ハ學藝ト書イテアル、其中ニ、今日ハ宗教ヲ此政府ニ於カレテハ十分尊重スル積リデ、宗教法案ト云フモノハ出テ居ルガ、マダ法案モ決マッテ居ラヌ際デアルカラ、茲ニ於テ此際ニ修正案ヲ敢テ提出スル譯デハナイガ、此時機ニ於テ政府當局ニ於カレマシテモ、此機會ヲ利用サレテ、考ヘラレテ、此際此法案ノ中ニ宗教事業ト云フモノヲ加ヘラレテ貰ヒタイ、ドウデアラウカ、一ツ考ヘテ貰ヒタイ、斯ウ云フ希望ヲ述ベラレマシタ、然ルニ政府モ大體其考ニ付テハ尤ト考ヘル、十分考慮ヲ加ヘテ置カウト云フコトデアリマシテ、只今ノヤウニ各條ニ互リマシテ、慎重審議、各委員ト政府トノ間ニ了解ヲ得マシテ、委員ノ一致デ政府案ノ通ニ可決イタシタ次第デアリマ

ス、此段御報告ヲ致シマス
 ○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大寺吉光君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
 ○子爵櫛笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 西大路子爵ノ動議ニ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス
 ○子爵櫛笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 西大路子爵ノ動議ニ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、次ノ議事日程ハ決定次第

御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會イタシマス
午前十時五十八分散會

